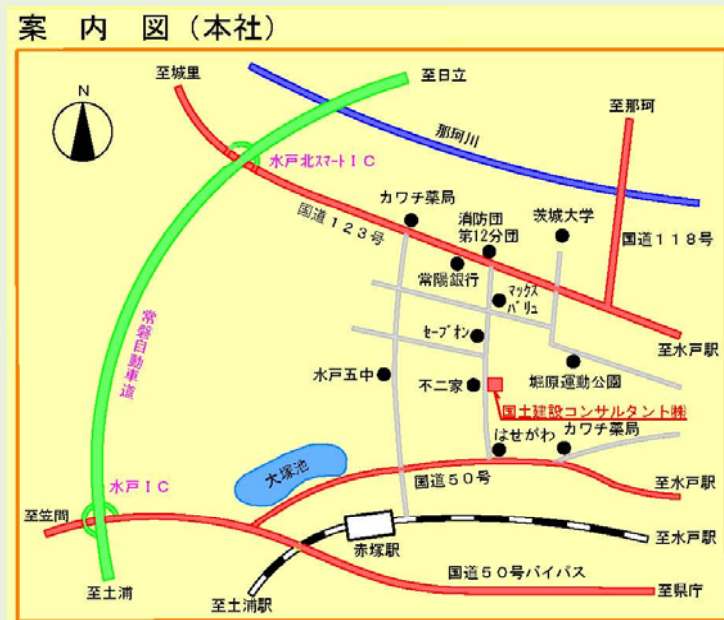


アクセス



私たちは、進化した技術を駆使して
公共事業における
「トータルコーディネーター」
を目指します。

会社案内

(平成28年度 求人用パンフレット)



ISO9001 認証取得

本社 〒310-0903
茨城県水戸市堀町1133-18
TEL 029-253-0585(代)
FAX 029-253-5327
HPアドレス <http://www.kokudokc.co.jp>
e-mail kokudokc@kokudokc.co.jp(代)

那珂支店	〒319-2102	那珂市瓜連577	TEL	029-295-4231
常陸太田支店	〒313-0013	常陸太田市山下町977-4	TEL	0294-73-2028
常陸大宮支店	〒319-2222	常陸大宮市若林1343	TEL	0295-52-2379
笠間支店	〒309-1634	笠間市福原3681	TEL	0296-74-4117
日立営業所	〒316-0025	日立市水木町2-38-25	TEL	0294-53-5776
つくばみらい支店	〒300-2359	つくばみらい市柴峰ヶ丘3-10-12	TEL	0297-58-7980
石岡営業所	〒315-0155	石岡市小幡3187-1	TEL	0299-42-4567



国土建設コンサルタント株式会社

会社概要

- ・商号 国土建設コンサルタント株式会社
- ・創業 1977年7月30日
- ・資本金 30,000千円
- ・従業員数 38名（平成27年4月現在）
- ・業登録 **建設コンサルタント業**（国土交通大臣登録（建26）第4689号）
（登録部門：河川砂防及び海岸・海洋部門/道路部門/下水道部門/農業土木部門/地質部門/鋼構造及びコンクリート部門）
測量業（国土交通大臣登録第（7）-14276号）
補償コンサルタント業（国土交通大臣登録（補26）第2011号）
（登録部門：土地調査・物件調査）
- ・加入団体（一社）建設コンサルタンツ協会
（一社）全国建設コンサルタント業協会連合会
（一社）茨城県建設コンサルタンツ協会
（一社）日本測量協会
（一社）全国測量設計業協会連合会
（一社）茨城県測量設計業協会
（一社）日本補償コンサルタント協会茨城会員
- ・国際品質標準規格 ISO 9001認証取得

有資格者数

(国家資格)	(学会・協会・団体資格)	(学会・協会・団体資格)
・技術士 5名	・土木学会フェロー 1名	・土木鋼構造診断士補 1名
・技術士補 3名	・特別上級土木技術者 1名	・畑地かんがい技士補 1名
・測量士 14名	・公共工物品質確保技術者（I） 1名	・地質調査技士 1名
・測量士補 6名	・RCCM 18名	・地盤品質判定士 1名
・一級土木施工管理技士 10名	・補償業務管理士 2名	・地すべり防止工事士 1名
・一級造園施工管理技士 3名	・下水道技術検定2種 4名	・コンクリート診断士 1名
・二級土木施工管理技士 2名	・道路橋点検士 7名	・コンクリート構造診断士 1名
・二級小型船舶操縦士 2名	・VEリーダー 1名	・コンクリート技士 1名
		・宅地造成技術講習修了 6名

採用情報

- ・募集職種 一般土木設計技術者・農業土木設計技術者・測量技術者
- ・応募資格 大学・高専・専門学校・高校（各、土木・農業・測量・関連学科学部等）
- ・採用方法 書類選考・面接
- ・勤務地 本社（水戸市）
- ・待遇（給与） 当社規定による
（手当） 資格手当・残業手当・通勤手当・家族手当・住宅手当他
（昇給） 年1回（4月）
（賞与） 年3回（4月/8月/12月）
- ・休日 週休2日（但し、月1回土曜日出勤）、祝日・夏季・年末年始休暇等、年間休日計116日
- ・保険 健康・厚生・基金・雇用・労働災害・傷害
- ・福利厚生 永年勤続表彰・社員旅行・同好会活動援助（ゴルフ・ソフトボール・マラソン等）
- ・その他採用情報に係る問い合わせ先 総務部 菊池まで
TEL029-253-0585 / E-mail, kokudokc@kokudokc.co.jp

主な出身校（順不同）

- ・茨城大学(理学部・工学部・農学部)・筑波学院大学・立命館大学・明治大学・防衛大学校・津留文化大学
- ・東京国際大学・東海大学・東北大学大学院・山梨大学・明星大学・高知大学・日本大学・千葉工業大学
- ・中央工学校・水戸コンピュータ専門学校・水戸工業高校・水戸農業高校

私たちは、進化した技術を駆使して
公共事業における
「トータルコーディネーター」
を目指します。

国土建設コンサルタント株式会社

『先輩からのメッセージ』

設計部

私たちシビルエンジニア(土木技術者)は、国土交通省、県、市町村が進める公共事業で、道路、河川、橋梁、農業農村整備、上・下水道、公園、まちづくり、工業団地、住宅団地等土木工事の計画・設計業務を行っています。近年は道路施設及び付属施設の長寿命化計画(アセットマネジメント)業務や、農業水利施設のストックマネジメント業務にも積極的に取り組んでおります。私たちは必要な資格を取得し、日々進化する技術を活用し、新たな価値を創造するシビルエンジニアとして社会貢献をしています。



設計部 若林 主任

学生時代には、形に残りみんなの役に立つものを作る仕事につきたいと思っていました。また、茨城が大好きな私は生まれ育った茨城で仕事をしたい、生活を続けたいという思いで地元根付いた会社を捜し、当社を選び入社しました。学生時代に学んだ知識は実務に十分に役立ち、生かすことのできる仕事「道路設計」はまさに希望通りの仕事です。自分の携わった道路や交差点、コンクリート構造物の施工が完了し、実物を目のあたりにしたときは何とも言えない感動があります。この感動を一緒に感じてみませんか。

設計部、第一課に属し主に構造計算を伴う重要構造物の設計とストックマネジメント部門を担当しています。



設計部 中田アシスタント

私は、大学の専攻も前職も建設コンサルタント業とは全くかけ離れた分野でした。建設コンサルタント業はおろか、水道や下水道を造るのに設計をする仕事や人がいる事自体気にしたことはありませんでした。ですが入社後設計部に配属され、上下水道の設計を担当しています。日々の業務では、先輩技術者の補助として現場調査を行ったり、CADを使用して図面を作成したり、報告書や資料の取りまとめを行っています。日々わからない事だらけですが、気が付くと積極的に先輩に質問している自分があります。先輩に助けられながらの毎日ですが、設計という仕事に少しずつ嵌っています。男性に比べて女性の技術者は少ないので、現場調査時には地域の方に声をかけていただく事があります。感謝や労いの言葉をいただいたとき、自分の仕事にやりがいを感じる瞬間です。

私は設計部の第二課に属し、上下水道部門を担当しています。

測量部

私たちは各種地上測量を得意とし、「基準点測量」「水準測量」の基本測量から、「路線測量」「河川測量」「用地測量」等、応用測量の業務を公共機関から受注し、GNSS測量機器や3Dデジタルモデルを使用した最新技術を取り入れながら業務を実施しています。また、道路の台帳整備や道路施設の調査点検業務にも幅広く取り組んでいます。



測量部 増子主任係長

「元気があれば何でもできる」という事で測量部に配属されて16年がたちました。測量は、位置・標高の測定等野外の作業と計算や図面作成等を行う社内作業との二つの異なる場所で作業を行う他の業種にはない特殊な業務だと思います。野外の作業では、暑かったり寒かったりと大変な日もありますが、日々季節を感じられます。最近では、建設インフラの点検業務や、デジタル写真を利用して3Dモデルの作成等、日々進化する技術の習得と大変な時もありますが、新しい技術に接する楽しさも感じられます。実際の業務は3人一組で行うため、二人の優しい(?)先輩達から教わりながら仕事を覚えていけるので、安心して一緒にがんばりましょう。

建設インフラの点検業務として、道路照明施設の安全度確認を実施中の写真です。

補償調査部

公共・公益事業に伴う用地取得に関連し、取得予定地内に在る建物、付属するブロック塀や堀井戸、立竹木等の移転工法(再築工法、曳家工法、改造工法、除却工法)を決定し、移転に必要な費用を補償費として算定します。また、動産(家財道具、商品等)の移転について荷造り、運搬に必要な費用の算出、及び、借家人に対する補償・家主に対する補償・営業の補償など、多種多様な補償費の算出算定を行っています。



設計部 飯島 主任

私は、大学では農業土木を学びその知識を少しでも生かせる仕事に従事したいと思い、当社に入社しましたが、何かの縁で補償業務を担当することになり業務を遂行していくと共にその独特な魅力にひかれていきました。そして、もっと補償について専門的な知識を身に付け企業者により良いアドバイスができるよう日々研鑽しています。補償は、設計や測量に比べマイナーで地味なものであると思われがちですが、自己経験のない事例をクリアし公正な補償費用の算出が出来た時、そして無事、公共事業が供用開始されたときの達成感はとても大きく、やりがいのある業務だと思います。

設計部第二課に属し、農業土木部門と補償部門を担当しています。